

# 株式会社少年写真新聞社

## ○現在実施している又は今後実施予定の取組

【実施している取り組み】（昨年度より実施）

（１）主に小学校・中学校が購読校となっている『少年写真ニュース』にて、魚食普及、水産関連の特集記事を掲載。

2022年

9月8日号「SDGs 未来へつなぐ 海の豊かさを守ろう」

（海の環境や生態系の現状と課題について学校現場で役立つ情報をまとめて紹介）

11月8日号「未来に伝えたい日本の技術 素潜りで海の幸をとる海女」（画像①）

（シーフードショーで伺った水産女子セミナーでのお話に感動し、ぜひ掲載したいと、海女としてご活躍される小寺めぐみさんを紹介）

11月28日号「すごいぞ！日本の水産業」

（8月に開催されたインターナショナルシーフードショーの特集）

2023年

2月8日号「SDGs 未来へつなぐ 海や魚を守る目印 水産エコラベル」

（横浜市内中学校で開催されたマリン・エコラベル・ジャパンの出前授業を紹介）

掲載情報 URL：「少年写真ニュース」

<https://www.schoolpress.co.jp/photo-news/news->

[title?news=%E5%B0%91%E5%B9%B4%E5%86%99%E7%9C%9F%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%82%B9&searchword=](https://www.schoolpress.co.jp/photo-news/news-title?news=%E5%B0%91%E5%B9%B4%E5%86%99%E7%9C%9F%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%82%B9&searchword=)

（２）当社で昨年出版した「貝のふしぎ発見記」（写真・著：武田晋一）の刊行記念で豊洲市場にある「銀鱗文庫」にて7月～8月に写真展示を開催。その際に、魚食普及の場にふさわしい「豊洲市場」での開催ということと、子供たちがよく来場する夏休みというタイミングということもあって、大日本水産会魚食普及推進センターの早武忠利氏のご協力により、早武氏がコレクションされている本物の貝殻を多数ご用意いただき、写真で貝を見て、実際に貝にふれ、あわよくば貝を食べたくなるような展示を実施（画像②、③）。江戸前の貝のパネルや貝のワークシート、展示で大人気だったマテガイパネルなども自主的に制作。開催期間中は毎日たくさん家族連れなどが来場し、貝の展示を楽しみました。また、ホタテの貝殻に絵を描くイラストワークショップも毎週土曜日に開催、食べた貝の殻を綺麗に洗えば絵を描けたり、コレクションにしたり、楽しいのでぜひ食べて！などのPRもしました。同じく「銀鱗文庫」にて秋に開催された早武氏主導の「ホネホネ展」では、当社で出版している盛口守先生の絵本（ゲッチョ先生シリーズ）から魚の骨（身近で食べられる身近な魚の骨）の原画イラストの展示協力をし、展示を盛り上げました。（画像④、⑤）

【今後の取り組み】

(1) 引き続き「少年写真ニュース」にて魚食、水産等に関わるニュースを掲載予定。夏には、国立科学博物館で開催される「海」展の特集、秋には、シーフードショーの取材記事、今年4月に開校する日本さかな専門学校の特集、冬には漁業に携わる職業の紹介（1名取材予定）などを掲載予定。

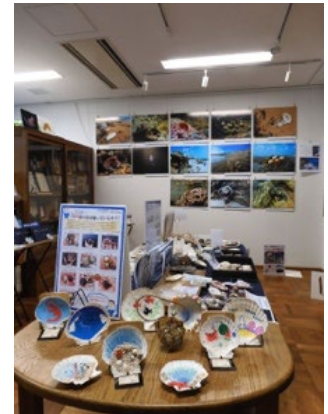
(2) 一般社団法人大日本水産会魚食普及推進センター 早武忠利氏を著者とした、あらゆる角度から魚食に関する情報を、学校の先生や栄養教諭に役立つように、また一般で魚食にちょっと興味がある人が、より興味を持つことができるよう、子どもから大人まで、家族で楽しく読んで実践できるように「知る・学ぶ」「作る」「食べる」「やってみる」「考える」側面からわかりやすくまとめた書籍「あれば役立つお魚 BOOK」（仮題）を今年の秋に刊行予定で作業を進行中。



画像①



画像②



画像③



画像④



画像⑤